

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第3区分
【発行日】平成17年1月13日(2005.1.13)

【公表番号】特表2001-503573(P2001-503573A)
【公表日】平成13年3月13日(2001.3.13)
【出願番号】特願平9-542755
【国際特許分類第7版】
H 0 4 R 25/00
H 0 4 R 19/01
【F I】
H 0 4 R 25/00 F
H 0 4 R 19/01

【手続補正書】
【提出日】平成16年5月24日(2004.5.24)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】

手 続 補 正 書

16.5.24



平成 年 月 日

特許庁長官 今 井 康 夫 殿

1. 事件の表示 平成9年特許願第542755号

2. 補正をする者

事件との関係 出 願 人

氏 名 レジンスキー エス ジョージ

(ほか1名)

3. 代 理 人

住 所 東京都千代田区丸の内3丁目3番1号
電話 (代) 3211-8741

氏 名 (5995) 弁理士 中 村 稔



4. 補正命令の日付 自 発

5. (本補正により請求の範囲に記載された請求項の数は合計「1」
となりました。)

6. 補正対象書類名 明細書

7. 補正対象項目名 請求の範囲

8. 補正の内容 別紙記載の通り



請 求 の 範 囲

1. 埋込み可能な補聴器システムに含まれるアンプに入力信号を与えるために、
埋込み可能な補聴器システムに含まれるようになっている密封型のマイクロフォンであって、
厚いリムによって取り囲まれた薄い中央領域を有するダイヤフラムと、
前記ダイヤフラムに結合されたエレクトレットと、
前記エレクトレットが接触する粗いプレートと、
前記プレート及び前記エレクトレットを受け入れるためのハウジングとを備え、該ハウジングが前記プレートから電氣的に絶縁されており、前記ダイヤフラムのリムが、前記ハウジングの表面に結合され、それによって、マイクロフォンを密封するようにシールしており、
前記プレート及び前記エレクトレットの両方に接続され、埋込み可能な補聴器システムのアンプに入力信号を与えるための電気コネクタを備えている、
ことを特徴とするマイクロフォン。